

# ハーブテイ

2003.3

Vol.9

ひと ひと  
～女と男をかんがえる～

テーマ：家事・育児・介護をテーマに、さまざまな形で協力しあっているご夫婦をご紹介します。

*Marriage is our last, best chance to grow up.*



*Marriage is our last, best chance to grow up.*  
結婚は、成長するための最後の、そして最良のチャンスでもある。

JOSEPH BARTH

「男は仕事」「女は家庭」…そういった言葉や考えにとらわれてはいませんか？

男だから…、女だから…、という理由だけで、男性は家事を楽しめない、女性は社会に出られないなんて……。

これからは、家庭・学校・職場いろいろな所で、男女という性別に関わりなく、一人ひとりの人間として生き生きと生活し、お互いに協力していく社会が望まれています。

今回は「家事・育児・介護」をテーマに、さまざまな形で協力しあっているご夫婦をご紹介します。

# ひとひと 女と男が共に生きる、幸せのスタートライン

さまざまな形で協力しあっているご夫婦をご紹介します。



よしほら ちあき  
吉原 千秋さん  
新白岡悠友会(60歳以上の会  
員約100名)理事、趣味は夫婦  
で週3回のテニス、時々海  
外旅行、会社同僚仲間とゴル  
フ、読書、油絵、カラオケ…

よしほら きよこ  
吉原 恭子さん  
旅行とテニスの趣味に加え、  
太陽の里で織い物の手伝い、  
一人暮らしのお年寄りの配食  
の手伝い、友人との付き合い、  
ときどきお孫さんのお世話…

## 世の中 半数は女性

私には3人の娘がおりますので、男女共生について以前から積極的な考えを持っています。

もともと世の中、人口の半数が女性なので、男性と同じ権利を持ち、同じ比率で仕事やポストが

あるのが当たり前と考えています。欧米などの成熟した社会では、普通のことになっています。日本でも大学の卒業式で総代になるのは女性が多いようです。もっと女性の能力を認めるべきでしょう。

女性が結婚して母になった時、子どもを預ける施設が少なく、フルタイム勤務が難しいのが現状です。女性が昇進できにくい、活躍の場が狭いなど、日本の社会環境の未成熟さを感じています。

## 長年夫婦なので…

妻から私への注文は家の中の手伝いです。私は家の中の仕事は苦手ですが、できることは手伝うようにしています。定年後特に話し合いを持つことなく、自然と現在の暮らしになっています。「長年夫婦なので…」。

定年後の生活は妻の存在が大きいようです。同じ趣味となったテニスは私が妻に合わせた感じです。毎週仲間と一緒に楽しくラケットを握っています。



(吉原千秋さん談)

…心から白岡の町が好きな、生き生きとしたご夫婦でした。…

## 妻への手紙

妻にありがたい感謝の言葉を贈ります。25年間共に苦楽を乗り越えてきた良きパートナーとして、今まで一度も言葉にしたことがありませんでした。健康で生活できるのはすべて妻の貢献によるものとあらためて思いました。夫として、たいしたこととしてあげられず、自分の気のままに過ごすことが出来たのは愚痴一つ言わず、私を見守ってくれた妻のおかげです。

私が、数か月に及ぶ入院生活を余儀なくされたとき毎日献身的に面倒を見てくれた。当然と言ってしまえばそれまでですが。

そんな妻も、健康を害し主婦業に専念することが出来ない時があり、代わりに私が主夫をしなければなりません。今まですべてを妻に頼ってきた自分は何もすることが出来ませんし、子どもたちの面倒などなおさらでした。

365日、家族の世話をしてくれる妻にあらためて感謝します。



きくま きよし  
佐久間 清さん・絹代さん  
(太田新井在住)

## 夫への手紙

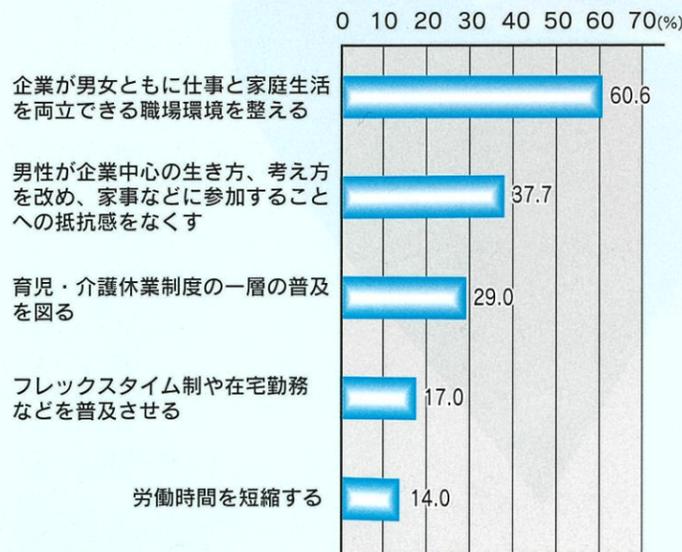
お父さんへ、私たちの人生3分の2が過ぎましたね。残りの人生も2人で仲良く過ごしましょうね。

結婚してから25年、子どもたちも大きくなり、自分たちの時間を持てるようになりましたね。2年前に行った北海道旅行、家のことが心配でしたけれど思いきって出かけましたね。何年ぶりでしょうか、2人だけの旅行など、仕事の都合で休みも取れずあまり家族サービスもなかったからとても感激でした。次回は、家族全員で旅行が出来ると良いですね。

計画をたてる時、お父さんはあまり行動的でないので計画性を持って取り組んで欲しいと思います。急な思い立ちで、今日は、何々をしようなどと言わないでください。

毎日お勤めご苦労様です。家族のため、自分のためこれからも、健康に十分注意してくださいね。

## 男性の家事・育児・介護への 共同参画に必要なことは??



白岡町男女平等意識調査より  
平成14年9月実施

選択肢は上位5つを掲載してあります。

## 聞いてみました

家事・育児・本音!?

### Q 夫の家事・育児はどうですか!?

20代

- ・自分のできることを、ほとんどやってくれます。
- ・育児に関して最優先に協力してくれる。
- ・子どもの食事の世話や、いっしょに遊んでくれる。
- ・進んで家事をこなしてくれる。
- ・私や子どもの話を、きちんと聞いてくれます。

30代

- ・頼まれたことはやってくれる。子どもとも積極的に接してくれ、私の愚痴を聞いてくれる。
- ・靴洗いや、車のメンテ、高い所の仕事、電気関係等…。
- ・私の遅い時、子どもの食事やお風呂まで済ませてくれます。
- ・家族を大事にしてくれます。
- ・いろいろな所に連れて行ってくれます。

40代

- ・よく家事を手伝ってくれます。
- ・子どもともよく遊び、保育園の送り迎えも。
- ・私の仕事と家事の両立の大変さを、理解してくれている。
- ・日曜大工で、必要なものを造ってくれます。

50代

- ・私が留守のとき、洗濯物の取込み、食事の後片づけ。
- ・夫が野菜作りを始め、新鮮でおいしい野菜がいただけます。

### Q 夫への注文は!?

- ・自分のことより、子どものことを優先して。
- ・今までどおりお願いします。
- ・私の話をもっと聞いてほしい。
- ・短気な所。文句を言わないでやってほしい。
- ・年に1度はおしゃれして夫婦でお出かけしたいな。
- ・できるだけ、家族といっしょに食事してほしい。
- ・わがままかもしれませんが、次は料理にも挑戦してほしい。

### Q 妻への注文は!?

- ・あまり怒るな!
- ・たまには、羽をのばして、遊びに行ってもいいよ。
- ・家族が元気に明るく過ごせるよう、これからもよろしく。

これからは、家庭においても「男女共同参画」の時代です。家族みんなで家事・育児・介護を分け合えば、女性も男性もお互いの生き方を広げていけると思いませんか。みなさんも、家族の一員として、お手伝い、いえいえ、一歩踏み込んで、分担していきましょう。

きらっと輝いて!

貴重な思春期の  
生徒と過ごすために

県立白岡高等学校  
校長 山口 善子



社会へ巣立つ準備をする高校の校長として、生徒が厳しい中にも楽しい学校生活が過ごせることを目指して、先生がたと共にがんばっています。貴重な思春期の生徒と過ごすために、いつも世の中の変化をキャッチし、生徒の将来を考え判断し、適切に対応するよう心がけています。女性と男性で構成されている世の中で、片方の性でないとできないことは限られています。私自身は「女性だから」をあまり意識していません。各場面での対応の違いはそれぞれその人の人柄や、個性の違いによって生まれてくるものと考えます。

「白岡」の冠をいただき、右肩上がり成長し続けるためには、学校をよりご理解いただき、応援していただけますとなお拍車がかかります。いつでも学校へおいでください。

—— 埼玉県公立高等学校では5人の女性の校長先生ががんばっていらっしゃいます。(平成14年度埼玉県学校便覧より) ——

# ジェンダーチェック!!

あなたは YES? それとも NO?

- |   | YES                      | NO                       |
|---|--------------------------|--------------------------|
| ●デートの費用は男性が負担するのが普通。                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●男性は避妊は考えなくてもよい。                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●プロポーズは男性からするもの。                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●運動部のマネージャーはやっぱり女の子。                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●家族で出かける時のお弁当は女性の仕事。                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●表札の名前はやっぱり男性でしょ。                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●妻が夫より遅く帰宅するのはよくない。                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●やっぱり男の子は強くなってもらいたい。                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●女の子にはいいお嫁さんになって欲しい。                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●男の子が髪を伸ばすのはどうかと思う。                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●提出物の保護者は父親の名前を書く。                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●男性が家事や介護をしていると気の毒。                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●女性がリーダーとして活躍している姿を見ると、<br>「女のくせに…」と思う。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ●女性が乱暴な言葉遣いをしてはいけない。                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

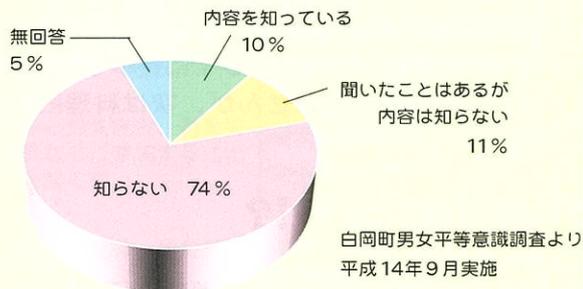
「NO」が多いほど、  
あなたは性別にとられない思考の持ち主。  
つまり、ジェンダーフリーです。  
あなたのパートナーや周りのかたは  
どんな回答もあるでしょうか…?



## ダブルクリック

～ そもそも、ジェンダーってなに? ～

あなたは「ジェンダー」をご存知ですか?



「ジェンダー」とは、本来の生物学的な性別（セックス）ではなく、女らしさ、男らしさといった社会的に女（男）はこうあるべきとされた性別のことです。

身近に浸透しているジェンダーを見直して  
明るい男女共同参画社会を目指しましょう。

## 編集後記

人間一人ひとり個性があるように、家庭・夫婦のあり方もさまざま、工夫もいろいろ。そうした中で、全ての人が、自分の目指す方向へ少しでも進めるような社会環境を期待します。取材にご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。(石井久美子)

全編集委員が新任の女性3名、男性2名のメンバーで、それぞれに時間を割いて参画し、達成感を味わっているところです。委員の多様な個性が発揮された本号です。皆様からご評価をいただき、それを指針にして更にレベルの向上を図りたいと考えています。

(落合利次)

編集委員：秋月邦雄、石井久美子、落合利次、西尾順子、広瀬朱美  
表紙の絵 たかお ゆうこさん(町内在住)

発行  
編集

白岡町広聴広報課 TEL 0480(92)1111 内線 354  
FAX 0480(92)9096  
E-mail kouhou@town.shiraka.saitama.jp

しらおか男女共生広報紙編集委員会  
ご意見、ご感想をお待ちしています。